

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第66号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

東風季報

発行 東北風景写真家協会 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-1-8 パルシテイ仙台1階F号 東北カラーデューブ株式会社榴岡店内 Tel 022-256-2141, Fax 022-256-2142 編集 進藤・阿部

令和6年定期総会 およびセミナー開催について

厳しい暑さも過ぎ去り師走を迎えました。新型コロナウイルスも第5類に移行となり、日頃の対応も当たり前の状態に戻りつつあります。会員の皆様には、作品の撮影行動も以前のように出来るようになりうれしく思います。

東北風景写真家協会 令和6年定期総会を左記の通り開催いたしますので、万障お繰り合わせの上で参加下さい。総会に続きまして、プロ写真家「福田健太郎様」をお招きしてスライド&トークセミナーを開催します。

- ・参加者受付 12時30分～13時30分
- ・総会 13時30分～14時30分
- ・セミナーのみ参加の一般参加者 受付 14時30分～14時45分
- ・スライド&トークセミナー 14時45分～16時30分
- ・会場 日立システムズホール仙台・3階エックホール
- ・開催日 令和6年1月20日(土)
- ・セミナー参加費 会員は無料、一般の方は1,500円、ただし、当会に入会されますと無料になります。
- ・友人知人をお誘い合わせのうえご来場下さい。一般の方のご参加は事前申し込みが必要で、進藤幹事長宛・住所・氏名をご連絡願います。
- ・セミナー参加費 14時45分～16時30分
- ・セミナーの質疑応答 16時30分～16時45分
- ・参加者全員・集合写真撮影・会場復旧作業 16時45分～17時

懇親会開催と参加費 総会とセミナー終了後福田先生を交えての懇親会を開催予定です。参加希望の皆様は、同封の返信用はがきに参加希望の旨をご記入下さい。はがきは全会員のご返送をお願いします。参加費4,000円です。受付時にお支払い下さい。また、会員の皆様の年会費3,000円の納付も受け付けております。 ※同封の出欠確認はがきをご記入後 12月25日(月)までご返送下さい。以上

第8回作品展開催

第8回作品展 「美しい日本」開催

会員の皆様には、前回作品展から2年目になりますので作品展開催を待ち焦がれているものと思えます。出展作品の選定はお済みでしょうか？ そのタイトルにつきましても吟味・ご検討のうえご準備願います。

- ・開催会場 せんだいメディアテーク 5階ギャラリー「C」
- ・作品搬入日
- ・参加費用 一人 10,000円
- ・展示日程 5月31日(金) 6月5日(水)
- ・出展者全員(県外者除く)
- ・作品選考会 1月30日(火) 1月31日(水)
- ・会場は日立システムズホールを予定、詳細は後日連絡します。

▼展覧作品 原則2点以内、全紙・半切・A2・A3・A3ノビ等

▼展覧参加申し込み確認はがきをご記入後 12月25日(月)までご返送下さい。作品展の作品選考会等 予定詳細と出展参加希望の確認はがきを同封します。

谷川岳撮影会の勉強会を開催します

秋の撮影ツアー「谷川岳撮影会」を10月17～18日に実行し無事終了しました。下記要領にて撮影作品の勉強会を開催しますのでご参加をお願いいたします。尚、撮影ツアーに参加された皆様には「勉強会開催のお知らせ」のはがきを送付しております。

【勉強会】申し込み不要・参加費無料

- 日時 2023年12月7日(木) 13:30～16:30 (開場は13:00)
- 場所 日立システムズホール・3階エックホール (地下鉄旭ヶ丘駅そば、旧旭ヶ丘青年文化センター)

作品: 1人8コマまで (デジタルデータはUSBにJpeg保存) (デジタルをプリントはA4～2L) (フィルムはプリントA4～2Lで)

講師: 竹内正先生 (日本写真協会会員)

春季撮影ツアー

行きたい所はどこですか？

春と秋の撮影ツアーにつきましては、どこにすべきか撮影訪問予定地を検討中です。会員の皆様が是非行ってみたい所、撮影してみたいポイントがありましたら、当協会の幹事宛ご連絡願います。幹事会で検討議題としたいと思います。現状では6月と10月頃実施に向けて検討中で、案が決まり次第会員の皆様にお知らせいたしますので、是非ご参加頂きたくそれまでしばらくお待ち下さい。



福田健太郎氏プロフィール

日本写真芸術専門学校を卒業後写真家・竹内敏信氏のアシスタントを経てフリーランスの写真家として活動を開始。日本を主なフィールドに、自然や風景、人々を撮影しています。彼の作品は、生命の循環や自然と人間の共存など、自然と人間の関係性をテーマにしています。

公益社団法人 日本写真家協会 会員 (JPS) 公益社団法人 日本写真協会 会員 (PSJ)



お知らせ

写真展入賞者ご紹介
 フォトサミット in Sendai 2023
 ・入選
 「メルヘンチックな夜」 小椋山 裕行
 「秋惜しむ」 小林 智之
 「人馬一体」 川村 裕信
 「松島夕景」 熊谷 正
 「並ぶトライアングル」 越後 勲
 具民共済写真展賞
 ・特別賞
 「シユート」 熊谷 正
 ・上位入選 浅野 功 松田 りえ子
 受賞おめでとうございます (敬称略)
 ★令和5年度年会費の納入のお願い
 年会費(3,000円)は、前年度未納の方も左記いずれかの口座宛お振込み下さい。振込手数料はご負担をお願いいたします。
 ●七十七銀行旭ヶ丘支店 普通 5272599
 ●東北風景写真家協会 ゆうちょ銀行 181901
 ●トウホクフウケイ シヤンソノカキョウカイ 143888881
 ●お問い合わせ先 会計担当 孫田幹事宛 0900-23600-2073
 《節約術》七十七銀行宛で、ゆうちょ銀行宛でいずれもインターネット利用振込では振込手数料は無料になります。

「東北フォトウォーキングクラブ」の撮影地と日程のお知らせです。
撮影の機会を多くして・かつ健康増進にご利用下さい。

フォトウォーキング

講師：竹内 正・丸山慎一(公益社団法人 日本写真協会会員)

勉強会 令和6年1月12日(金)

場所 日立システムズホール3階エッグホール(旧・仙台市青年文化センター)
時間 13:30~16:30
フォトウォーキング 10月~12月撮影会作品・自由作品・講評
作品 デジタル:USB、プリント(2L・A4)
フィルム:35mmスライド 合計 一人6点以内
見学大歓迎 会費 無料

【各回の参加費用と2年会費】

フォトウォーキング参加費用
各回共 9,000円(バス、高速料、駐車料等)
クラブ会費 2年 1,000円

【日程と撮影地】

令和5年12月12日(火)
場所 羽黒山神社 山形県 神秘的な羽黒山神社周辺と五重塔
羽黒山神社~五重塔間はバスで移動します
集合 泉中央区役所駐車場 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発

令和6年1月16日(火)
場所 福島県 猪苗代湖しづき氷
集合 泉中央区役所駐車場 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発

令和6年2月20日(火)
場所 山形県 蔵王樹氷
集合 泉中央区役所駐車場 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発

令和6年3月12日(火)
場所 福島県 いわき梅林寺の梅
21世紀の森公園
集合 泉中央区役所駐車場 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発

申し込み受付開始: 令和5年12月4日(火) 10:00より 定員25名
河北新報トラベル 電話 022-211-6960
FAX 022-723-4672
インターネット申し込み https://kahoku-travel.com/
企画 東北フォトウォーキングクラブ 協賛 東北風景写真家協会
催行 河北新報トラベル

谷川岳撮影ツアー実施
一の倉沢・竜頭の滝

「谷川岳撮影ツアー」を10月17・18日に参加者20名で実施しました。
仙台を由緒後東北道経田、関越自動車道の水上インターを降りて、午後時半過ぎにゴンドラとリフトを乗り継いで天神平に到着。
私には初めての景色だが今年の夏のせいかわかぬが紅葉がなかった。遠くの山々が澄んだ空気を通しての絶景は目を覚ますものがあった。みんなは早速三脚を立てて目指す絶景を狙っている。すぐ近くに展望台がある友人からお呼びがかかった。360度のパノラマで、帰りの出発予定は

18日は早朝5時出発。昨日の天神平へのゴンドラ乗りの場近くから、懐中電灯で足下を照らしながら一ノ倉沢を目指した。戻りのバス出発時刻は7時半。片道約40分の車中だが、なだらかな登り坂が続く。しばらく歩くと、足が思うように上がらなくなり、日頃の運動不足が如実に表れた。竹内先生は先頭グループを誘導していたが、折返るを歩いている私たちに声をかけてくれた。その後先頭グループに追いつき、また後ろまで見に来た。また後ろまで見に来た。また後ろまで見に来た。また後ろまで見に来た。

え絶景を捉えようと撮影ポイントを狙い、シャッターを切った。しばらくすると後方東側から朝日が顔を覗かして来た。谷川岳の頂が陽光を浴びて朝焼けが見られた。ホワイトバランスの設定を再確認し撮影、焼けた山頂の絶景を捉えることが出来、これまでの疲れが吹っ飛んだようだった。
ここまで、一ノ倉沢出合への約半分の距離。周囲のみんなは向かったよつた、私たちが更に先を目指した。途中撮影しながら出合到着、一望でみる一ノ倉沢と紅葉の景色を見ることが出来た。紅葉の鮮やかさには天候の影響があったよつた。撮影後戻り時間を考えて下山を開始した。

朝食後、金精峠を通り竜頭の滝へ向かう。峠の周囲は鮮やかできれいな紅葉だ。次は、行く先変更の湯湯。これも観光客がいっぱい。紅葉が真っ盛りで水量豊富な湯湯と紅葉のコントラストが最高!、アングルを決めて絶景を仕留めたつもりです。
竜頭の滝は、店舗のテラスから狙う。多くの観光客で空いた場所に素早く移動し、横構図・縦構図などを決めてシャッターを切った。その後橋近くを散策、流れなど撮影、周囲のモミジは



最終日朝 ホテル 湯の陣前で

風景写真・季節の撮影法 | 5
「氷結・風景の撮影」
竹内 正

真つ赤い色つき自己主張が良く表れていた。
撮影目的は順調に終了。バスはいよいよ坂を下り途中の上河内サーピスエリアで昼食を摂り一路仙台を目指した。予定より約1時間早い帰仙となりました。
(何部)

【準備】
《寒さ対策》
冬は寒さ対策が重要。手袋、マフラー、防寒靴を必ず着用。
《撮影》
1: 氷の質感描写
2: 暗めの背景を選ぶ
3: 逆光で撮影する
《氷を活かした風景》
1: 氷を主役に活かす
2: 風景を強調する
3: 山、雲、樹氷等を活かす
《公共交通機関使用の撮影地》
三居沢 不動尊裏の滝

《機材の保温対策》
売れせ止りい飛にりすなは えに活いあ最対
ンンめ滑る沫合に °のも問らつ用まる近策他
が(タへり場水うく一がち題れい等すウはがの
必登1ス止合等とい般滑るはまて、しエ軽重季
要山等バめに、思靴的りん足すは身、ア量要節
に用でイ、は足わ底に止すで、題着ッも保な違
り品販ク簡、元れではめがす、なけ力多温りて
ま等、木型況凍すれ用対、。いるイク効まて
すでア1滑につがばの策重保、とも口出果す寒
販イムりよて、間滑で要温考ののての。さ



作例 3 撮影地・裏磐梯・天神浜 撮影 飛沫水
作例 2 撮影地・三居沢 撮影 氷柱
作例 1 撮影地・奥入瀬溪流 撮影 馬門岩

編集後記
秋の谷川岳撮影ツアーも成功裏に終了しました。今回の撮影ツアーをお楽しみにお待ち下さい。
今回の記事もお知らせ中心の内容になってしまいましたが、会員の皆様の写真に関するご投稿をお待ちしております。
▼お知らせ
協会への入会お声かけもよろしく願います。